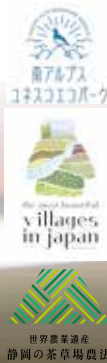




広報かわねほんちょう



12 川根本町

2021
No.194

このまちがもっとも～っと好きになる



負引っ
けっ
なぱ
いり
ぞっ
こなら

新しい移住・定住のかたち「里山親子留学」 in川根本町
3園交流会 グループ対抗のミニ運動会「綱引き～皆で引っ張れ！～」

親子留学の利点と課題

● 導入する利点

- ▶ 親子で移住するため、子どもを管理する運営側の負担が軽減
- ▶ 人口増加による消費や雇用の拡大
- ▶ 空き家問題の解消
- ▶ 地域や自治会の活性化 など

● 課題や問題点

- ▶ 保護者の就業支援、居住環境整備
- ▶ 地域コミュニティにおける移住者との関係性づくり など



川根本町×山村留学 ＝親子で留学

町は、親子留学(親子で移住) 制度を構築するため、財政状況などを考慮しながら、留学希望者に最適な制度の設立を目指しています。

● 導入するメリットは
自治体にとって利点が多いとはいえ、静岡県では未だ実践事例がない山村留学を、本町で取り入れる必要性はあるのでしょうか。
山村留学は、希望者を受け入れる地域の人口減少の解消や、地域産業の活性化のほか、児童数の確保、学校の存続などが期待できます。加えて学校現場では、児童生徒の新しい交流が生まれ、にぎわいや刺激につながり、子どもの成長が促されることが期待できます。
また、希望者親子の居住環境を整備する過程で、積極的に空き家



新しい移住・定住のかたち

里山親子留学 in 川根本町

「里山親子留学」は、今後町が進めていく予定の移住施策の一環で、全国の自治体で導入されている山村留学制度のひとつです。本号では、聞きなれないこの制度を紹介しながら、先月、中川根第一小学校で試験的に行われた「留学体験会」の様子を、関係者の声とともに紹介します。

の案内を行うことで、本町が抱える深刻な「空き家問題」の解消にもつながります。
そのため、町では企画課が主導し、町教育委員会と協議を重ねながら、令和4年度の移住施策のひとつとして、「親子留学制度」の構築を目指しているのです。
● 川根本町に合わせた制度を
町では、財政状況や教育環境に合わせた留学制度を実現するため、県内の自治体などに留学制度設立を促している里山留学 in 静岡の天野多美子さんに助言を求めています。天野さんは「川根本町には、子どもが生き生きと成長できる環境がそろっている。地域の協力も盛んなので、留学制度が実現すれば、町と留学希望者双方の利点になるはず」と期待を寄せて、力強く話します。
ただ、すぐに留学希望者を受け入れ、その人たちの生活環境を整えることは簡単なことではありません。「親子留学制度」の確立を念頭に置きながら、実際に希望者の意見を聞き、町の実情に合わせた、最適な留学制度を創る必要があります。

interview



里山留学in静岡
代表 天野多美子さん

山村留学は自治体と参加者の双方のメリットに

私も、息子2人に豊かな自然の中で教育を受けてほしいと思い、長崎県の里親留学制度を利用しています。始めは息子たちも消極的でしたが、留學生活が始まると、里親や他の生徒との共同生活を通して、自立心が芽生えてきたように感じます。このような成長は我が子に限ったことなく、山村留学を経験する全ての子どもたちに起こりうるといえます。

静岡県は首都圏からのアクセスも便利で、山や川、海など様々な自然を体験できる好条件がそろっています。留学制度を確立できれば、受け入れる自治体としては、人口減少の解消や地域の活性化につながります。川根本町には、より留学希望者に寄り上げ、先進地として選ばれる町になってほしいと思います。

● そもそも山村留学ってなに？
北海道から沖縄県まで全国23都道府県67市町で実践されている「山村留学」。昭和51年の長野県八坂村(現在の大町市八坂)を舞台に教育活動として始まったこの制度は、現在各地でその地域性や教育現場の環境、留学生の受け入れ方に合わせて、独自の方法で導入されています。
一般的には、留学を希望する小中学生が、自然豊かな農村、漁村に1年単位で移り住み、地域の学校に通学しながら、様々な経験を積んでいくことを山村留学といえます。四季を通して自然体験やキャンプなどの野外活動、本町のような小規模校での学習のほか、地域交流などを通して、自立心や感性を養っていくことが目的とされています。
里山親子留学はその制度のひとつで、子どもだけで移住するのではなく、保護者も一緒に地域に移住します。本町のような少子高齢化が急速に進む自治体にとっては、「親子」を移住者として受け入れることで、人口増加や雇用、消費の拡大など利点が多く、様々な面でその効果が期待できます。



川根本町教育委員会
山下 斉 教育長

町内小中学校では大人数での競い合いの機会は限られていますが、日頃から小規模・少人数の川根本町らしさを最大限に生かした教育を推進しています。人数が少ないからこそ一人一人の役割と出番がはっきりしていて、自分の役割を果たしていくことで責任感や自立心が育まれます。また、互いの個性を認め合い安心感に包まれた人間関係を支えに、たとえ失敗しても何度でもやり直そうと挑戦していくことでたくましさや育まれ、友達と心を通わせ励まし合って成し遂げていく楽しさや喜びが生まれます。そして何よりも、子どもたちを地域の宝物として温かく見守り、学校を支えてくださる大勢の地域の皆さんがいます。

今回の体験会を通して、移住を考えている皆さんに、町の教育が川根本町の魅力のひとつとして受け止められ、移住決断の後押しになることを期待しています。そして、これからは様々な機会をとらえて、毎日各学校で着実に積み重ねられている川根本町の教育と子どもたちのありのままの姿を、町の魅力のひとつとして自信を持って発信していきたいと思っています。



体育の授業中、積極的に意見を交換する児童たち。お互いの存在が刺激になる。



1_体験会参加者と最後に記念撮影。「また来てね」と笑顔で声を交わす
2_授業中も活発に意見交換 3_授業中、自然と協力し合う姿が見られた

●親子留学の実現を目指して
本町が進めていく「親子留学制度」は、子どもだけでなく保護者の居住環境を整備しなければ実現しません。町は、保護者に対して就業支援や地域コミュニティの紹介のほか、生活面の支援に取り組みながら、広報紙やホームページを活用して、必要な情報を丁寧に発信していきます。

また、留学制度を実現させるためには、地域の皆さんの理解や協力が不可欠です。親子留学を検討する人は、川根本町に移住を希望する人たちです。町と学校、そして地域が一体となって、移住者を受け入れるまちづくりを推進していくことが、川根本町が「選ばれる町」になっていく第一歩につながるのではないのでしょうか。

～学校からの声～



中川根第一小学校
石原 一則 校長

新しい出会いは子どもたちの**刺激**に、そして成長につながる

体験会に参加した児童との交流を通して、本校の子どもたちは多くのことを学んだと思います。新しい人間関係や普段とは違う学びの空間、その一つ一つが子どもの多様性を育む教材になっていました。別れ際、「もっと一緒に過ごしたい」と惜しむ姿に、留学制度が子どもの成長を育み、可能性を広げるきっかけになると感じています。

「通っている学校と全然違う」 肌で感じた川根本町の教育

「全てが違っていて、すごく面白い。来てよかった」と参加した子どもたちは口をそろえて話しました。地域と密接につながった教育現場や小規模校ならではの学習は、子どもたちにとって新鮮で、初めての体験になりました。

●子どもたちはお互いが刺激に
10月29日、中川根第一小学校で、川根本町の魅力や教育を体験してもらう「親子留学体験会」が行われ、県内外から2組の留学希望者が参加しました。

この日、参加児童たちは、第一小学校の児童と、道徳や社会の授業を受けたり、給食を食べたりして交流を深めました。総合的な学習の時間では、今年の広報紙9月号でも紹介した、横山慎一郎さんの自然体験学習を見学。地域住民が学校現場で指導する様子に驚きながらも、真剣に耳を傾けていました。

一方で保護者は、町の職員から移住施策や学校教育についてそれぞれの説明を受けました。保護者は「地域の人たちが積極的に学校現場に関わっている環境がすごく良い。ただ、移住前後の支援体制が見えなくて、具体的な生活が想像できない」と話すなど、本音を漏らす一幕もありました。

終日行われた体験会では、参加者の良好な反応を得られた反面、忌憚らない意見もいただきました。焼津市から参加した保護者は「子どもの



移住コーディネーター（中央）から川根本町での移住者の暮らしについて説明を受ける保護者たち

元気に学ぶ様子に、川根本町の教育に魅力をとて感じた。ママ友たちに紹介して、改めて学校を見学したい」と次回の開催に期待を込めて話しました。

町はそんな声にこたえるために、11月末には再び、第一小学校で見学会を開催する予定です。また、令和4年度には、第一小学校だけでなく、それ以外の小学校での体験会を開催し、川根本町の教育を肌で感じる機会を増やしていきます。そして「親子留学制度」の実現に向けて、川根本町を移住先として考えてもらおうきっかけづくりを続けていきます。

地域が協力している教育現場は魅力的
あとは移住前後の支援充実が**鍵**になると思います

地域の方が積極的に教育現場に関わっている校風に驚きました。首都圏の学校では、体験できないことばかりで、子どもの成長に必要な環境が整っていると感じました。留学制度が実現すれば、小学校から大学入学までの長期的な見通しを立てることができることも、

魅力的に感じました。
ただ、親子で移住するとなると、保護者の就業先や居住地などの生活支援が欠かせないと感じます。移住前後の明確な支援体制づくりが、川根本町を移住先として考える鍵になってくるのではと思います。

～参加者からの声～



大井 沙織さん（中）
わかばさん（右）
咲希さん（左）

10/17 200 名近いランナーが町内を疾走

2016 年から始まった「南アルプスマウンテンマラソン」、今年も多くのランナーが集結

町内の林道や町中を走る「南アルプスマウンテンマラソン」(同実行委員会主催)が開催され、県内外から参加した約 200 人が、次々と不動の滝キャンプ場(下泉区)をスタートしました。

今年は制限時間の 5 時間以内に、町内に設けられたポイントを自由に巡り、その合計得点や完走時間を競うルールで実施されました。ポイントは「下長尾八幡宮(下長尾区)」や「山王稲荷神社(田野口区)」、「横郷セド山の三角点(下泉区)」などに設置され、ランナーはそれぞれのペースで、初秋の川根本町を満喫していました。

愛知県から参加した藤井裕大さんは「息子と一緒に川根本町の様々な場所を訪れることができ楽しかった。大変な道のりもあったけど、完走できてうれしい。また次回も参加したいと思いました」と話しました。藤井さん親子は、「親子の部総合 1 位」に入賞。「結果も大満足です」とはつらつとした表情で振り返りました。

実行委員長の鈴木諭さん(上長尾区)は「あいにくの雨模様でしたが、ランナーの皆さんをはじめ、ボランティアスタッフの方たちの協力があって開催できた。今後も川根本町の魅力を発信できるようなイベントを作っていきたい」と呼び掛け、大会を締めくくりました。



町内のポイントを巡り、川根本町の魅力をすみずみまで堪能したランナーたち

10/26 新しいお友達ができました♪

毎年 2 回、3 園交流会を開催しています

三ツ星保育園と桜保育園、徳山聖母保育園の年長児の交流を深めるため、上長尾区内を巡るウォークラリーや玉入れなどのミニ運動会が行われました。

この日、園児たちは 3 つのグループに分かれて、智満寺を目指し三ツ星保育園を出発しました。途中、長い上り坂に「脚が痛いよ」「疲れたー」と言いながらも、全員無事に到着。お弁当を広げて、互いの好物を自慢していました。

保育園に戻ると今度は運動会。綱引きやリレーなど、グループ対抗で行われ、園児たちは協力しながら一生懸命、笑顔で競い合っていました。



智満寺でお昼休憩。会話も弾んでもっと仲良しに

10/23 世界で活躍する技術を学ぶ

文化会館自主事業「赤石太鼓保存会×鼓童 研修プロジェクト」開催

全国・世界で活躍する太鼓芸能集団「鼓童」による研修会が、伝統文化伝承館「時愛～ときあ～」で開催されました。

この日参加したのは、赤石太鼓保存会の皆さん。「エクサドン」と呼ばれる太鼓を使った心と体のエクササイズから、専門的な技術指導まで、初心者も太鼓歴の長い方も一緒に楽しみました。

講師を務めた宮崎正美さんは「保存会の皆さんは、老若男女の垣根がなく、世代交流ができています。今後も『みんなで楽しむこと』を第一に和太鼓を続けてほしい」と笑顔で話しました。



宮崎さん(右)に誘われて、笑顔で和太鼓をたたく

エコティ日記

「町の自然資源を活かした地域観光事業」に取り組んでいる(一社)エコティかわね。今回は清水麻美さんに想いを聞きました。

自然と寄り添う暮らしから受け取る想い

忙しい東京暮らしでヨガと出会い、学びを深めていくうちに、自然と寄り添う暮らしを望むようになりました。「エコティかわね」のプログラムでヨガ講師として招かれたことがきっかけで、縁あって川根本町で暮らし始めて 7 年目になります。ヨガを伝え、マッサージの施術をして、少しばかりの作物を作り、自然や地元の皆さんからの恩恵を受けて日々を暮らしています。

ヨガクラスは年配の方が多く、年齢を感じさせないパワーさに驚かされます。多くの手仕事を手際良くこなしてきた力でしょう。田舎暮らしは都会とはまったく違った忙しさがあり、働くことがダイレクトに生きることに繋がります。とてもシンプルで喜びと感謝に満ちていて、それまで難しく感じていたヨガの哲学的な教えが「府に落ちる」瞬間を感じます。

移り変わる季節は、目にする風景、耳に届く音、肌に感じる風や温度、そして食卓にも感じとれます。それはハッとする美しさを伴い、私たちの心をホッと和ませ、豊かさをもたらしてくれます。

(一社)エコティかわね
川根本町桑野山424-6
☎(58)7000
ecotkawane@gmail.com



(上)桜満開、屋外ヨガでリフレッシュ！
(下)心と体を癒すイベント「ヨガとお手当」



清水 麻美さん

2014年に川根本町へ移住。川根での暮らしを楽しみながら、ヨガの楽しさ・素晴らしさを町内外へ伝えている。

10/28 自分たちの植えたお米を収穫

エコティかわねが主催した「稲刈り体験」が地名の田畑で行われました



刈り取った稲を天日に干す「おだかけ」に挑戦

本川根小学校5年生と中川根南部小学校1、2年生の児童が、地名区で稲刈り体験をしました。

6月の田植え体験から4カ月ほどが経ち、待ちに待った収穫の時。無農薬で丹精込めて育てられた「あいちのひかり」を、児童たちは、使い慣れない鎌に悪戦苦闘しながら夢中で収穫していました。

収穫した米を口にした本川根小5年生の大村晃雅さん（桑野山区）は「初めての体験で、とてもおもしろかった。獲れたてのお米は固かったけど、少し甘い味がした」と話しました。

11/6～7 徳山区民の力作並ぶ

2年に1度開催される徳山ミニ文化祭が開催されました

徳山コミュニティ防災センターで、区民が作成したちぎり絵や絵画、手芸作品などの展示や、日用品を持ち寄ったバザーなど、徳山ミニ文化祭が行われました。

会場には、町内外から約180人が来場。園児から高齢者までの作品数十点が並び、訪れた来場者は、力作ぞろいの展示会に魅了されていました。

来場者を迎えた植田修さん（徳山区）は「住民の文化的な交流活動を支える文化祭、今年も開催できて感無量です」と声を弾ませました。



「上手に描けているねえ」と作品を眺める来場者

選手の皆さんを応援します！ 10/29

市町対抗駅伝大会の協賛企業 ダイードリンク株式会社が来庁



目録を手に笑顔の石原支店長(右)と藺田町長(左)

12月4日に開催される市町対抗駅伝に協賛しているダイードリンク株式会社が役場を訪れ、スポーツドリンク約300本を寄贈しました。寄贈式で同社の石原正一中部第二支店長は「選手の皆さんが走る姿に毎年感動をもらっている。これからもそんな皆さんの後押しを続けていきたい」と話し、藺田町長に目録を手渡しました。

藺田町長は「毎年変わらないお力添えに本当に感謝している。大会に向け練習に励んでいる選手たちを、町も一致団結して応援したい」と力強く話しました。

11/4 教育行政推進の功績を称えて

令和3年度地方教育行政功労者表彰式が執り行われ大橋慶士氏が受賞



「個人としてでなく、町とともに受賞した」と話す大橋氏

先月27日、地方自治体の教育行政推進に顕著な功績があった方を表彰する「地方教育行政功労者表彰式」が行われ、今年3月に教育長を退任した大橋慶士氏が文部科学大臣賞を受賞されました。

大橋氏は就任当初から本町の教育改革に着手し、特にICTを活用した次世代教育や持続可能な学校づくり・町づくりを基盤とした義務教育学校への再編を進めてきました。

この日、役場を表敬訪問した大橋氏は「川根本町のように、小規模な町ならではの教育を進めることが子どもたちの将来につながっていく」と未来を見据えて語っていました。

壮大に輝き、目の前に流れ落ちた光に、思わず手を伸ばした

10月30日、大井川鐵道株式会社と株式会社イケブンの共催による花火の祭典「大井川鉄道花火の旅～川根花火路～」が開催され、千頭駅前と高郷の夜空をおよそ5千発の花火が彩り、訪れた見物客を魅了しました。

文化会館や川根大橋には、県内外から200名以上の観客が詰めかけ、目の前で行われた花火ショーを堪能していました。名古屋市から訪れた男性は「こんなに近くで見ることができるとは思わなかった。貴重な時間を体験できた」と満面の笑みで話しました。

高郷区の自宅前で花火を眺めた女性は「幼い頃に見た隅田川の花火を思い出した。眼前に流れ落ちてきた火の粉に、思わず手を差し伸ばしていました」と語り、「また機会があったらぜひ見たい。あまりの美しさに息をのみました」と笑顔で続け、次の開催に期待を込めて話しました。



日 Sunday	月 Monday	火 Tuesday	水 Wednesday	木 Thursday	金 Friday	土 Saturday
28 先負 当 …休日当番医 い …いやしの里診療所 休 …休館日 夜 …夜休館	29 仏滅 マイナ ナンバーカード申請タブレット 本 庁舎に設置	30 大安	1 赤口 定例乳幼児相談 9:30～11:00 山村開発センター 健康づくり相談 13:30～15:00 山村開発センター い 総合診療外来 9:00～12:00／14:00～17:00	2 先勝 い 一般外来 10:00～12:00／14:00～17:00 い 循環器遠隔外来(要予約) 14:00～17:00	3 友引 い 一般外来 9:00～12:00／14:00～17:00	4 大安 い 一般外来 9:00～12:00 ★ B&G
5 赤口 エイズなど各種検査 ※要予約 藤枝総合庁舎 別館 2階 13:00～15:00 ※予約は中部健康福祉センター 054-644-9273 当 平井医院 島田市金谷本町1945 0547-46-2236 ★ B&G	6 先勝 静岡厚生病院健康診査 (受付時間 8:45～10:30) 山村開発センター い 一般外来 9:00～12:00 マイナ ナンバーカード申請タブレット 本 庁舎に設置 休 文化会館・B&G	7 友引 静岡厚生病院健康診査 (受付時間 8:45～10:30) 山村開発センター 特設人権相談 13:00～16:00 文化会館2階 第2和室	8 先負 静岡厚生病院健康診査 (受付時間 8:45～10:30) 文化会館 い 総合診療外来 9:00～12:00／14:00～17:00	9 仏滅 あそびの教室 10:00～11:30 文化会館 い 一般外来 10:00～12:00／14:00～17:00 い 糖尿病・内分泌遠隔外来(要予約) 14:00～17:00	10 大安 い 一般外来 9:00～12:00／14:00～17:00 い 脊椎遠隔外来(要予約) 14:00～17:00	11 赤口 い 一般外来 9:00～12:00 ★ B&G
12 先勝 当 加納医院 島田市牛尾471-2 0547-45-3038 ★ B&G	13 友引 榛原医師会健康診査 (受付時間 13:00～14:00) 水川集会所 い 一般外来 9:00～12:00 マイナ ナンバーカード申請タブレット 総 合支所に設置 休 文化会館・B&G	14 先負 ことばの相談(要予約) 山村開発センター 乳がん・子宮頸がん検診 9:15～11:30 山村開発センター	15 仏滅 地区健やか講座 10:00～11:30 水川集会所 地区健やか講座 13:30～15:00 下長尾集会所 い 総合診療外来 9:00～12:00／14:00～17:00	16 大安 エイズなど各種検査 ※要予約 藤枝総合庁舎 別館 2階 9:15～11:00 ※予約は中部健康福祉センター 054-644-9273 地区健やか講座 13:30～15:00 小長井公民館 い 一般外来 10:00～12:00／14:00～17:00 い 循環器遠隔外来(要予約) 14:00～17:00	17 赤口 い 一般外来 9:00～12:00／14:00～17:00 い 整形外科遠隔外来(要予約) 14:00～17:00	18 先勝 い 一般外来 9:00～12:00 ★ B&G
19 友引 当 上長尾田澤内科医院 川根本町上長尾915-5 0547-56-1800 休 文化会館・B&G	20 先負 い 一般外来 9:00～12:00 マイナ ナンバーカード申請タブレット 本 庁舎に設置 休 文化会館・B&G	21 仏滅 乳がん・子宮頸がん検診 9:15～11:30 文化会館	22 大安 健康づくり相談 9:00～10:00 文化会館 定例乳幼児相談 10:00～11:30 文化会館 地区健やか講座 13:30～15:00 寸又峡公民館 い 総合診療外来 9:00～12:00／14:00～17:00	23 赤口 い 一般外来 10:00～12:00／14:00～17:00 い 循環器遠隔外来(要予約) 14:00～17:00	24 先勝 1歳6か月児・3歳児健康診査 (受付時間 12:50～13:15) 山村開発センター い 一般外来 9:00～12:00／14:00～17:00	25 友引 い 一般外来 9:00～12:00 ★ B&G
26 先負 当 本川根診療所 川根本町千頭1147-1 0547-59-2555 ★ B&G	27 仏滅 い 一般外来 9:00～12:00 マイナ ナンバーカード申請タブレット 本 庁舎に設置 休 文化会館・B&G	28 大安	29 赤口 い 休診(年末年始) 当 坂井医院 島田市金谷都町10-1 0547-45-2069 休 文化会館・B&G	30 先勝 い 休診(年末年始) 当 上長尾田澤内科医院 川根本町上長尾915-5 0547-56-1800 休 文化会館・B&G	31 友引 い 休診(年末年始) 当 すずもと耳鼻咽喉科クリニック 島田市金谷東1丁目931番地 0547-47-3387 休 文化会館・B&G	1 先負 いやしの里診療所は 12/29(水)～1/3(月)まで 年末年始のお休みを いただきます。

12 2021

くらしの カレンダー

健康カレンダー・休日当番医・施設の予定などは、予告なく変更する場合があります。確認のうえお出かけください。

役場本庁 代表番号 ☎56-1111

1F 税務住民課	
税務室	☎56-2223
戸籍住民室	☎56-2222
くらし環境課	☎56-2236
健康福祉課	☎56-2224
高齢者福祉課	
長寿介護室	☎56-2234
地域包括ケア推進室	☎56-2225
建設課	☎56-2227
会計課	☎56-2228
2F 総務課	☎56-2220
企画課	☎56-2221
情報政策課	☎56-2232
農林課	☎56-2226
3F 議会事務局	☎56-2229

総合支所 代表番号 ☎59-3111

ほか	
1F 観光商工課	☎58-7077
支所管理局	
窓口業務室	☎58-7070
支所管理室	☎58-7073
教育総務課	☎58-2555
社会教育課	☎58-7080
文化会館	☎59-3106
本川根B&G海洋センター	☎59-3332
山村開発センター	☎56-2231

今月の納期

各種使用料・保険料などは
12月28日(火)までに
納めてください。
納税は口座振替が便利です。

※新型コロナウイルスの影響により、納税が難しい方は、特例による猶予制度がありますので、ご相談ください。
税務住民課 ☎(56)2223

あなたの税金が町をつくります。

志太榛原地域救急医療センター (内科・小児科)

診療時間
月曜～金曜日 午後7時30分～10時
土・日曜日 午後7時30分～翌日午前7時
※ただし12月4日(土)、12日(日)、18日(土)、26日(日)の午後10時から翌日午前7時は小児科のみの診療です。
☎054(644)0099



フッ化物には「歯の再石灰化を促進」「酸で歯が溶けるのを防ぐ」など、歯の質を強くする働きがあります。毎日の歯みがきに加え、フッ化物配合歯磨剤、フッ化物洗口・フッ化物塗布等を積極的に利用しましょう。
健康福祉課 ☎(56)2224

健康づくりひとくちメモ
榛原医師会健診振替日が決定しました。
12月6日(月) 久保尾集会所(受付時間 13:00～14:00)
12月17日(金) 奥泉集会所(受付時間 13:00～14:00)
12月22日(水) 徳山コミュニティ防災センター(受付時間 13:00～14:00)

各種相談

▶「行政相談」・
社会福祉協議会「よろず相談」
12月15日(水) 9:00～11:30
文化会館
▶精神保健福祉総合相談(精神保健・断酒など)【要予約】
12月7日(火) 13:30～(断酒会)
中部健康福祉センター(藤枝市)
☎054(644)9281

▶ひきこもり相談【要予約】
祝日を除く毎週(月)(火)
9:00～16:00 藤枝総合庁舎
中部健康福祉センター福祉課
☎054(644)9281
▶当 休日当番医の情報
(一社)榛原医師会HP
http://www.haibara-med.or.jp/

▶いやしの里診療所
☎(59)2102
▶子育て支援施設(日・月・祝日休館)
ひだまり(藤川) ☎(57)2231
こもれび(地名) ☎(56)2700



「パソコンを使った副業に関心がある」「子育てや介護と両立できる働き方をしたい」…そんな時間と場所を選ばない新しい働き方「自営型テレワーク」を始めてみたい方へ。

行政が主催する、「自営型テレワーク」初心者向けのオンラインセミナーに参加してみませんか？「副業」や「テレワーク」、「オンライン」が未経験・初心者の方、大歓迎です！

自宅で副業してみたい方へ、 セミナーを無料開催します！

セミナー内容・日程：

① **テレワークに必要なスキルを身に
着けよう！**

● 1月25日(火)午後1時～午後2時30分
業務理解とスケジュール設計編

● 2月2日(水)午前10時～午前11時30分
オンライン・コミュニケーション編

② **テレワークの始め方＆仕事の探し
方がわかる！**

● 2月8日(火)午前10時～午前11時30分
使ってみよう！クラウドソーシングサ
イト「ランサーズ編」

● 2月15日(火)午前10時～午前11時30分
島田市、藤枝市発のクラウドソーシ
ングを始めてみよう！

対象：

川根本町の在住の方なら誰でも。オ
ンラインセミナーが初めての方もパソコ
ンやスマホがあればご参加いただけます。
詳細・申込みはこちら！

● 12月15日(水)受付開始予定

「GO TOテレワーク」で検索、または
次のQRコードからサイトにアクセス。
スマートフォンからでも
ご利用いただけます。

【問】企画課

☎(56)2221



対象世帯

(以下の要件をすべて満たす世帯)

- 令和3年4月1日～令和4年3月31日の間に婚姻届を受理された夫婦
- 婚姻日において夫婦がともに39歳以下
- 令和2年分の夫婦の所得を合算した金額が400万円未満
- 申請時に、夫婦が町内で同居している
- 補助金の交付を受けた日から1年以上、申請にかかる住宅に定住する意思がある
- 過去に夫婦がともに本補助金の交付を受けていない
- 県子ども未来課が実施する新婚生活支援事業に関する講座を受講している
- 市町村民税の滞納がない

対象費用

(令和3年4月1日～令和4年3月31日の間に支払った下記の費用)

- 住宅の購入費
- 住宅の家賃(1カ月分のみ)、共益費(1カ月分のみ)、敷金、礼金、仲介手数料
- 引越費用

申請期限

令和4年3月31日

(期限前でも予算の上限に達し次第、募集締切)

その結婚新生活費用、
相談できます！

川根本町 結婚新生活 支援補助金

5月号の広報かわねほんちょうでお知らせしたとおり、婚姻に伴い新生活を開始する際の新居の住居費用・引越費用に対し、結婚新生活支援補助金を交付しています。

経済的な不安を解消し、希望を持って新生活を開始できるよう、町もサポートします。

再度概要をお知らせしますので、対象となる方はぜひ制度をご利用いただき、素敵な新婚生活をお過ごしください。

補助金額

(上限額)

- 夫婦ともに29歳以下
60万円
- 夫婦ともに39歳以下
30万円

必要書類や申請書のダウンロードなどは町のホームページからご確認いただけます。

また、電話や窓口でも相談を受け付けておりますので、お気軽にお問合せください。



川根本町 結婚新生活

検索

【お問合せ】企画課 ☎(56)2221

「狩猟免許試験」実技講習会

試験日時：令和4年2月20日(日) 午前9時から
試験会場：わな猟 静岡総合庁舎 静岡市駿河区有明町2-20

● 第一種銃猟 藤枝総合庁舎 藤枝市瀬戸新屋362-1

※免許の種類により会場が異なります

申請期間：12月20日(月)～令和4年1月21日(金)

申請場所：志太榛原農林事務所 森林整備課
(藤枝総合庁舎4階) 藤枝市瀬戸新屋362-1

狩猟免許試験「実技講習会」

静岡県が実施する狩猟免許試験に先立ち、静岡県猟友会主催による実技講習会が実施されます。

※実技講習会の受講は義務ではありません。

日時：令和4年1月7日(金)

会場：静岡労働会館 静岡市葵区黒金町5-1

申込方法：電話による申込み 先着280名

申込期間：12月24日(金)まで

申込(問合せ先)：一般社団法人 静岡県猟友会事務局
☎054(253)6427
(受付時間 平日9時～12時・13時～16時)

川根本町では狩猟免許取得に係る経費の補助を行っています。

【問】農林課 振興室 ☎(56)2226

貴方のお探しの中古車あります。お立ち寄り下さい。

内外装エンジン完全整備済み車。お車の御相談は川根自動車へ。

川根自動車株式会社

川根本町上長尾869-2 ☎0547(56)0150



◆12月お買得情報◆

本年も、ご愛顧有難うございました!!

KR-30E 定価346,500円 1台限り 現行機種 KR-35A 定価368,500円
※旧型クランクカルチ展示機 売価220,000円 売価304,000円

常時、農機・建機・電動工具等は 現金価格 = 展示会価格にて販売致します！

農機具の購入・修理・改造など、お気軽にご相談下さい。
地域のお店だからこそ、丁寧に・迅速に対応致します。

前田機材

川根本町上長尾795-1
Tel・Fax 56-0006 IP 050-3363-2252

12月は「消費者被害防止月間」と 「多重債務者相談推進月間」です

年末を控え、12月は特に慌しく心にゆとりがなくなり、消費トラブルに巻き込まれる危険が高まります。

電話や訪問による販売、郵便による投資勧誘など、消費者の心の隙につけ込む悪徳商法には十分に注意し、少しでも不審に思ったらすぐに消費生活相談窓口へ相談してください。

【消費生活相談窓口】

- 中部県民生活センター ☎054(202)6006 (平日の午前9時～午後4時)
- 川根本町役場 暮らし環境課 ☎(56)2236
(毎週水曜日、隔週金曜日に消費生活相談員が在駐します。)

【特別法律相談（事前予約制）】

静岡県では、12月1日(水)から28日(火)までを、「ふじのくに多重債務者相談推進月間 2021」として、通常の消費生活相談窓口にて、多重債務者相談を行います。相談状況に応じて、弁護士または司法書士による事前予約制の「特別法律相談（無料）」も受けることができます。

	実施日時 午後1時30分～午後3時 (1回30分)	相談(予約)窓口
弁護士相談	12月2日(木)、9日(木)、 13日(月)、16日(木)、23日(木)	中部県民生活センター ☎054(202)6016
司法書士相談	12月6日(月)	

【迷惑電話対策機器設置事業費補助金について】

金銭の振込みを要求する詐欺及び悪徳商法等の特殊詐欺による被害を未然に防止するため、迷惑電話対策機器の購入者に補助金を交付しています。

(補助対象者) 町内に住所を有する者で、自らが居住する住宅に機器を設置する者

(補助額) 補助対象経費の3分の2以内の額とし、5千円を限度とする。

※補助金申請については、機器購入前に手続きをお願いいたします。

毎月1回地元で古くから伝わる民話を「語り」紹介します。是非聞きにきてください。

1. 開催日時 令和3年12月19日(第三日曜日) 1回目 11:00～/2回目 13:30～
2. 開催場所 フォーレなかかわね茶茗館
3. 語り手 西村かつ子・澤井初美・勝井邦子
(語り手は都合により変更する場合があります。)

中川根語り部の会「話楽座」(事務局/菌田はる ☎(56)0374)



川根本町赤十字奉仕団の 町内ボランティア活動が行われました。

川根本町赤十字奉仕団は、ボランティア活動として町内の高齢者宅を訪問し、安否確認を含めた見守りをしたり、町内福祉施設に入所・通所されている方のお手伝いをしたりしています。

今年は新型コロナウイルス感染拡大の防止のため、ボランティア活動は中止となりましたが、代わりに団員の皆さんが手作りの「ウエス」と「サルビアの花などを植えたプランター」を、町内の福祉施設に配付しました。



▲手作りのウエスを配付

少子高齢化が進む本町では、高齢者をはじめとした災害時要援護者に対する防災対策が課題です。災害時に、素早く対応が出来る様、奉仕団員の知識向上を図り、団員が町民の皆さんに対し指導を行えるよう取り組んでいます。町赤十字奉仕団の活動に興味、関心のある方は、ぜひ同事務局にお問合せください。

川根本町赤十字奉仕団の主な活動

- 川根本町高齢者介護予防見守り支援事業(毎月1回)
- 川根本町福祉施設ボランティア活動(毎月数回)
- ひとり暮らし高齢者「ふれあいのつどい」(11月)
- 海外たすけあい街頭キャンペーン(12月)

【問】川根本町健康福祉課 地域福祉室

(川根本町赤十字奉仕団事務局)

〒428-0313 榛原郡川根本町上長尾627
☎0547(56)2224 FAX 0547(56)1117

12月4日～10日は「人権週間です」

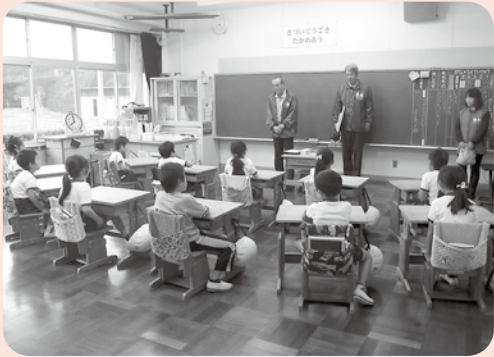
1948(昭和23)年12月10日、国際連合第3回総会において「世界人権宣言」が採択されたことを記念して、毎年12月10日を最終日とする一週間を「人権週間」と決めました。人権が尊重される社会を維持するために、私たちは自分自身の人権だけでなく、みんなの人権を尊重し大切にすることを意識し続ける必要があります。この週間に、私たちの大切な人権について家庭や職場、様々な集まりの中で考えましょう。

長年の活動を称えて

人権擁護委員として、平成24年1月から3期(9年9カ月間)を務められた下原泰さん(久野脇区)の長年の功績に対して、法務大臣から感謝状が贈られました。小学校で人権教室を開催し、児童への啓発活動などを行ってきた下原さん。「今後は子どもたちだけでなく、家に閉じこもりがちな高齢者のための人権啓発活動をしていきたい。高齢者が多いこの町で、毎日健康的に過ごしてもらうためには、日々のほんの少しのきつかけが必要」と笑顔で話しました。



▲長年の功績に対し感謝状が贈られました



▲小学校で『命の大切さ』を教える下原さん(左)

総合食料品店

魚 勇

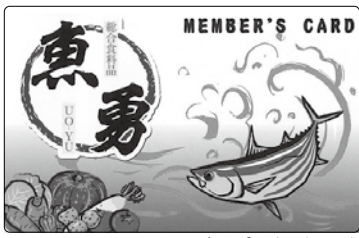
お弁当、オードブル、寿司、刺身、BBQ用精肉等 ご注文承ります。

プリペイドカード会員様
募集中!

- 特典① いつでもチャージ 1,000円単位から50K!
- 特典② いつでもチャージ 金額の5%分をサービス!
- 特典③ 誕生日の10%割引!

【お友達ポイント実施中!!】

皆さまのご近所に「移動手段がなく当店にご来店できない」など...お買い物にお困りの方がいらっしゃいましたら、ぜひ一緒にご連絡いただければ助かります。その際、引率の方へ茶娘ちゃんカードのお買い物ポイントを5倍進呈させていただきます。



◆魚勇プリペイドカード

お知らせ

全国B型肝炎集団訴訟
静岡弁護士による無料相談会

開催日時：12月11日(土)
①午前10時～正午
②午後1時～午後5時
会場：【静岡】静岡県弁護士会館3階大会議室
【沼津】静岡県東部法律会館
【浜松】静岡県弁護士会浜松支部会館

●事前申込み不要
●電話相談も受け付け
●各会場に駐車場はありません。
【問】全国B型肝炎訴訟静岡県弁護士団 ライトハウス法律事務所
☎054(205)0577
(休日祝日対応不可)

静岡県移住・定住「LINE」友だち募集！

移住相談会などのイベント情報や静岡県のくらしの魅力をお届けします。

【登録方法】
①QRコードから登録する
(ホーム→友だち追加→QRコード)

②LINE IDで登録する
(ホーム→友だち追加→検索)
③ゆとりすと静岡から登録
(ゆとりすと静岡LINEで検索)
【問】静岡県移住相談センター
☎054(221)2610

在宅医療・看護・介護の「電話相談」始めました

24時間・365日安心を支える訪問看護サービスをご存じですか。在宅医療を希望する方やご家族からの相談に訪問看護師が丁寧にお応えします。

☎054(269)5554
相談時間：月～金曜日(祝日・年末年始除く)
相談担当者：県内の訪問看護ステーション管理者、相談員
【問】一般社団法人 静岡県訪問看護ステーション協議会
☎054(297)3311
FAX 054(297)3312

第4級アマチュア無線技士養成課程講習会

開催日時：2022年1月23日(日)、30日(日)
場所：御前崎市佐倉地区センター

講習時間：午前9時～午後6時10分
講習費用：大人・大学生 23,150円
小中学・高校生 9,850円
申込締切：2022年1月25日(火)
【問】(財)日本アマチュア無線振興協会 静岡県中部地区
☎(FAX兼)0548(52)2393

募集

放送大学入学生募集について

放送大学は、2022年度4月入学生を募集しています。
出願募集：①第1回 2022年2月28日(月)まで
②第2回 2022年3月15日(火)まで
●資料は無料でお求めいただけます。
【問】放送大学静岡学習センター
☎055(989)1253

第32回静岡県すこやか長寿祭スポーツ・文化交流会参加者募集

期間：令和4年3月まで
参加資格：原則、60歳以上の静岡県民

心の健康フェア2021講演会

開催日時：12月7日(火) 午後1時15分～午後2時30分
場所：静岡市民文化会館3階大会議室
内容：講師 医療法人岡谷会佐保川診療所 所長 田中茂樹氏
標題：親面接から見えてくること
申込方法：電話またはメールで静岡県精神保健福祉協会まで
☎054(202)1220
Eメール sizuoka_seishin@ybb.ne.jp
【問】静岡県精神保健福祉協会
☎054(202)1220 (FAX兼)

イベント

島田樟誠高等学校「冬のオープンスクール」

開催日時：12月4日(土)、12日(日)
①午前9時～午前11時30分
②午後1時～午後3時30分
場所：島田樟誠高等学校
内容：全体会開会式、特別進学・進学探究・キャリア研究 など
申込み：12月11日(土)まで
その他注意事項：新型コロナウイルス感染症の状況によって、中止となる場合があります。
【問】☎0547(37)3116
FAX 0547(37)3129

競技種目：全35種目(卓球、テニス、ゲートボール、弓道、俳句、川柳、将棋など)
参加申込：(公財)しずおか健康長寿財団に電話でお問合せ
※参加申込み方法は、競技によって異なります。詳細はお問い合わせください。
【問】公益財団法人しずおか健康長寿財団
☎054(253)4221
FAX 054(253)4222

技術スタッフ募集



かわねフォン・やませみネット サービス提供会社



求人のお問合せ：CBBS株式会社
電話番号：050-5535-5500(本社)

インターネット 業界に興味のある方
川根本町の地域おこしに組みたい方
新しい環境で チャレンジしたい方
●給与：178,000～(年齢・経験考慮、試用期間あり)
●勤務時間：9:30～18:30(休憩1時間)
●休日/休暇：土日祝/GW・夏季・年末年始 他
●勤務先：川根本町支店(川根本町上長尾837-3)
●待遇：各社保完備、昇給年1回、通勤手当、家族手当 他

内装&外装 塗装工事一式
なかむら塗装

静岡県知事許可 第25802号

お見積もりは無料ですのでお気軽にお問い合わせください。

中村久信の後を息子が引き継ぎました。

川根本町徳山936
TEL・FAX 0547-57-2840

二代目代表 中村 剛子(なかむら たかね)

自分らしく生きるためのデイサービス



リハビリ特化型デイサービス みずかわ

お気軽にお問い合わせください。 ☎：56-0808 会：川根本町水川 295

看護師・介護士

アルバイトスタッフ

募集中!!

詳しくはお電話で、
お気軽にご連絡ください。

おくやみ申し上げます

地 区	氏 名	享年	届出人
久 野 脇	山下 喜増子	91	山下 誠
上 長 尾	中 野 とし	85	中野 悦郎
千 頭 東	大 村 嘉 昭	94	大村 久一
徳 山	前 田 つぎ	97	前田 寿巳
上 長 尾	藺 田 幹 雄	87	藺田 智弘
瀬 平	仁 木 時 榮	89	仁木 富也
青 部	中 谷 克 己	92	武井 敏恵
藤 川	山 口 教 平	96	山口 雄一

■出生・婚姻された方については、本町に住所があり前々月に本町（本庁・総合支所）の窓口に届出された分のみ掲載しています。
■死亡された方については、本町に住所がある方で掲載を希望された分を掲載しています。
税務住民課 ☎(56)2222

川根本町の人口				令和3年11月1日現在	
世帯数	2,796 世帯	(-16)	出生	0 人	
総人口	6,280 人	(-35)	死亡	11 人	
男 性	3,084 人	(-18)	転入	5 人	
女 性	3,196 人	(-17)	転出	29 人	

※()内は前月比、右欄は前月中の異動 ※外国人の数を含む

川根本町健康づくり食生活推進協議会
根菜とおからのみそ汁 レシピ オススメ

【栄養価(1人分)】

エネルギー:110kcal
たんぱく質:4.0g
脂質:1.5g
食塩相当量:1.2g
食物繊維:5.2g

【材料(2人分)】

さつまいも 80g
ごぼう 20g
大根 30g
だし汁 300mL
おから 50g
みそ 大さじ1
青ねぎ 1本

【作り方】

①さつまいもは1cm厚さの半月切り、大根は短冊切り、ごぼうはささがき、さつまいもとごぼうはそれぞれ水につけて、水気を切る。青ねぎは小口切りにする。
②鍋にだし汁と①を入れ、蓋をして中火にかける。煮立ったら弱火にして野菜に火を通す。
③②におからを加え1～2分煮て、みそを溶き入れ、ひと煮立ちさせて火を止める。器に盛り付け、青ねぎをちらす。



1杯で、1日に必要な食物繊維の約1/4が摂れます。
根菜やおからには食物繊維が豊富です。

車のリサイクル作品コンクール
最優秀賞に輝く

全国の小学生を対象とした公益財団法人自動車リサイクル促進センターが主催する「第4回クルマのリサイクル作品コンクール」で、中央小学校6年生の坂口快月さんが標語部門(全6784作品)で最優秀賞を受賞しました。

同コンクールは、車のリサイクルについて授業で学んだことを通して、将来の自動車産業や環境保全を考えてもらうことを目的に開催されています。

10月28日、中央小学校で開催された表彰式では、自動車リサイクル公式キャラクターの「自動車リサイクル博士」が登場。表彰状を受け取った坂口さんと一緒に笑顔で記念撮影をしました。

表彰式を終えて坂口さんは「乗り親しんだ自家用車が、リサイクルされて、暮らしや役に立つ道具として再利用されていることを知ってほしい」と想いを強く語りました。



自動車リサイクル博士と笑顔で記念撮影

草むしり・人手貸しなど

1時間 2,200 円～ (税込)

※サービス内容により、料金が異なります
お見積りを発行してから作業だから安心です
まずは西東石油へお電話ください

助さん 格さん

スケカク屋
始めました



西東石油株式会社

島田市金谷東1丁目 1235-1
営業時間: 8:15～17:15
定休日: 土日祝日

0120-46-3844

縄文時代の川根本町を知る
展示を開催します!

「弥生サイエンス」と同時に、川根本町の縄文時代(今から15000年前～2500年前)を知ることができる、石器や土器の生活用品、アクセサリなどを展示します。もちろん全て町内で発掘されたものですが、共通する意外な事実があります。一体それはなにか、ぜひ会場に足を運んでいただき、ご確認ください。

今回展示するものは、奥泉(下開土遺跡)上長尾(上長尾遺跡)、梅高(天王原遺跡)から出土したものです。下開土遺跡は住居跡が24軒も確認された県内でも大きな遺跡で、そこで使われた土器などを展示します。

ぜひお誘いあわせの上お越しください!



期間: 12月2日(木)から12月22日(水)

場所: 川根本町文化会館ロビー

※文化会館の休館日にはご覧になれません。

※「弥生サイエンス」は静岡県埋蔵文化財センターと川根本町の共催となります。

すこやか大学で
心も体も健やかに!

10/8, 21, 29の3日間で、「1日ひとつ楽しいことを見つけよう」をテーマに、楽しく体を動かす、レクダンスを体験しました。参加者はテンポ良く、リズムカルに楽しく体をつかうことで、“うきうき”“わくわく”な気分になり、心も体もリフレッシュすることができました。



すこやか大学の予定
(おおむね70歳以上の
町民の男性・女性が対象)

12月1日(水)・8日(水) 物作り体験Ⅱ

「自然の蔓を生かした籠作り」

※新型コロナウイルスの関係で学習会の開催日を変更、もしくは中止になる場合があります。ご迷惑をお掛けしますがご理解の程よろしくお願い致します。

墓石・燈籠・各種石材加工

藤田石材店

川根本町上長尾861-35 ☎・FAX 0547-56-1177

12月の展示

町民
ギャラリー

- ・人権啓発ポスター優秀作品展 (11/29～12/6)
- ・空き家問題普及啓発パネル展示 (12/3～1/10)
- ・デスケルクラブ&色鉛筆愛好会作品展 (12/10～1/11)

文化
会館

- ・人権啓発ポスター優秀作品展 (12/7～12/14)
- ・弥生サイエンス&川根本町の縄文時代 (12/2～12/22)

※新型コロナウイルスの感染状況により、日程変更又は中止になる場合があります。ご迷惑をお掛けしますが何卒、ご理解とご協力をお願い致します。
※月末及び月初めは、作品の入れ替え作業により、展示作品が代わる場合があります。

皆さま
お誘いあわせのうえ
ご観覧ください!

眼科患者さん無料送迎いたします。

ご近所から、当院まで送迎車にて無料送迎いたします。
ご予約は電話にてお願いします。
(当院に初めて受診される方もご利用いただけます)

島田眼科クリニック

住所: 島田市栄町4-19 (木材会館1F)
島田駅から徒歩1分
☎0547-37-0431
診療時間: 午前8時30分～12時、
午後3時～6時
※土曜日午後は5時まで
(休診日: 水曜日、日曜日、祝日)

届けたい！川根本町の魅力

地域おこし協力隊

渡辺実優さん

活動コラム

川根本町の 観光の 今

vol.5



こんにちは！地域おこし協力隊・情報発信担当のみゆちゃんです。この町の魅力を伝えるため、ガイドになったり情報をまとめたりしてみなさんにお伝えしています。

観光ガイドとして成長中です

川根本町の大自然をお客様に伝えるために、ガイドの勉強をしています。

その中で、特に印象的だった『ガイドとは、お客様に何かを一方的に教えるのではなく、お客様自身が体験を通して、何かを発見することをサポートする』という言葉。これからガイドをしていく私にとって、大切な言葉になりそうです。

先日、初めてお客様と一緒にカヤックに乗りました。ガイドをしながら、ちゃんと楽しんでもらえているか心配で、何度も話しかけてしまいました。川根本町を満喫してもらえたのか不安になりましたが、後日いただいた写真には、満面の笑顔でカヤックを楽しむお客様の姿が写っていました。

紅葉やダム湖の雄大さなどは言葉では言い表せないものです。もちろん、丁寧なガイドは大切ですが、話すタイミングや内容などは経験を積んで覚えていきたいです。お客様の感動に寄り添い、その感動を大きくしてあげられるガイドを目指したいです。

川根本町に、若い人たちを増やしていきたい！

無類のおばあちゃん好きの私ですが、時々同世代の少なさにさみしくなることがあります。

観光でこの町を訪れた人が、少しでも「川根本町に住みたい」と思ってもらえるように、【川根本町移住ナビ】で、移住者の暮らしや、町に感じた魅力などを執筆していきたいと考えています。他にも協力隊のすずくん(鈴木光貴さん)や伊神花織さんの投稿もお楽しみに！

第一弾は、井川メンパ大井屋の石関華(22歳)さんへのインタビューです。

若い移住者は川根本町のどこを気に入って来てくれたのでしょうか？伝統工芸や地域とのつながり、おいしいご飯。この町に住んでいると当たり前のことが、実はとっても特別なことなのです。移住ナビには地域の人にこそ知っていてほしい情報が盛りだくさんです！ぜひお手持ちのスマートフォンで「川根本町・移住ナビ」と検索してみてください。



QRコードから「移住ナビ」にアクセスできます！

地域おこし協力隊の活動はこちらから！

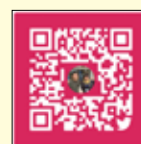
川根本町まちづくり観光協会

☎(59) 2746 FAX (59) 2748

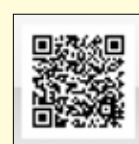
E-mail webmaster@okuooi.gr.jp



インスタグラム



ツイッター



フェイスブック



広報かわねほんちょう 令和3年12月号

発行：川根本町 編集：情報政策課 情報政策室 59-2746-2748
住所：〒428-0001 静岡県橋原郡川根本町上長尾6-27
広報かわねほんちょうは、再転載を禁止しています。

広報かわねほんちょうは、おたがいのまちをよりよく、
町に開かれた、広報に開かれた、何でも気軽に話しかけたい。
FAX (59) 2748 役場情報政策課 情報政策室 59-2748

UD
FONT
by MORISAWA

